

『鏡開きに思う事』

令和6年能登半島地震により、犠牲となられた方々に謹んでお悔やみを申し上げます。

また、被害を受けられた全ての方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、

被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

こんにちは！ハートフルクリエイションです。

今年もよろしく願いいたします。

みなさんはどんな年末年始を過ごされましたか。コロナ以前のように、親戚や仲間と気兼ねない一時を過ごされた方が多かったのではないのでしょうか。

私自身も、故郷への帰省を通してコロナからの完全復活を遂げたと実感しました。

帰省するための新幹線の切符は、12月2日の時点で既に29日のはやぶさ号の指定席が終日ほぼ満席。やまびこ号（はやぶさ号より停車駅が多い）でさえ家族分の席が離れてしまう状態で、コロナ反動いかに！と思い知らされました。

一方で、帰省した先では至る所で大勢のにぎわいと人々に笑顔が見られ、「ああ、かつての日常が戻ってきたなあ」とそれはそれは感慨深く、新幹線座席の気疲れも一気に無くなりました。

そして今日1月11日は鏡開き。お正月に一区切りです。

鏡開きは、下げた鏡餅を雑煮やお汁粉にして食べる行事で、年神様の力が宿っている鏡餅を食べることで無病息災を願います。コロナ禍前の日常が戻りつつあるとはいえ、今なおコロナやインフルエンザが流行っていますし、鏡開きの伝統に沿って今日この日に食すことで平穏な生活が続くよう願いを込めたいと思います。

さて、餅といえば、『餅は餅屋』と言うことわざがあります。お餅はお餅屋さんでついたものが一番おいしいのだから、物事はその道の専門家に任せるのが一番であることのたとえです。

今年もハートフルクリエイションは、『ヒト・ココロ・ツナガル』をコンセプトに、「思いやりのココロを持ち私たちが得意とすることを精一杯やる！」一年にしています。

今年もどうぞ餅は餅屋に、イベントはハートフルクリエイションにお任せください。

参考：

・鏡もちの由来と美味しく食べるコツ（農林水産省 HP より）

https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/culture/wagohan/articles/2301/spe13_01.html

・餅を含むことわざ (© 2014-2023 故事・ことわざ・慣用句辞典オンラインより)

<https://kotowaza.jitenon.jp/kanji/1392.php>



2024年1月11日

過去配信のアーカイブはコチラをご覧ください！！

<http://heartfulcreation.jp/news/721/>

HEARTFUL NEWS に関するお問い合わせ

ニュース配信チーム：03-5847-1199

※こちらのメールは弊社社員・スタッフがご挨拶させていただいた方へお送りしております

ヒト、ココロ、ツナガル

 **HEARTFUL CREATION**